

ニュースリリース
2014.11.17

株式会社セイワ技研

ハイスペック 充放電試験装置の発売（12月1日より） ～有名国立大学に既に納入～

各種電池の試験・検査装置を国内外の電池メーカー、研究機関に製造・販売している開発型ベンチャーの株式会社セイワ技研（大阪府豊中市、代表取締役 井上 聡）は、既存製品と比べて多機能で操作性の高い新製品 **「充放電試験装置 SW-CD5V」**を12月1日（月）から発売いたします。

また、本製品は有名国立大学の研究所に昨年既に納入しており、11月27日（木）から始まるマイドームビジネスフェスタ2014（マイドーム大阪）に出展し、積極的にPRする予定にしております。

■ 発売の背景

弊社は1980年の創業以来、国内大手電機メーカーの一次下請企業として電池試験装置分野において30年を超える業歴を重ねてまいりましたが、電池工場の海外移転による国内生産の縮小に伴い、下請企業から脱却すべく新たな顧客の開拓、新製品の開発が急務となっていました。

近年の環境意識の高まりから、ハイブリッドカーや電気自動車（EV）の市場が拡大し主要部品である二次電池の需要が増加しており、更に、再生可能エネルギーの導入に伴う蓄電池へのニーズも高まっております。それに併せて大学・研究機関、電池メーカー、自動車メーカー等が二次電池の高性能化に積極的に取り組まれる中で、弊社の主力製品である充放電試験装置の多機能化と操作性の向上が求められていました。これまでの充放電試験装置は仕様が固定されているため、細かな仕様変更への対応が出来ず、データ処理・分析に時間と手間がかかるという問題がありました。

弊社はこうしたニーズに応えるべく、充放電制御ソフト並びにデータ処理ソフトを自社開発することによって、データ分析にかかる時間を短縮し、試験作業を省力化できたことから、この度、多機能、高操作性を両立した新製品 **「充放電試験装置 SW-CD5V」**を本年12月から販売開始することを決定いたしました。既に導入している有名国立大学でも大変高い評価を受けております。

■ 「充放電試験装置 SW-CD5V」について

●特長

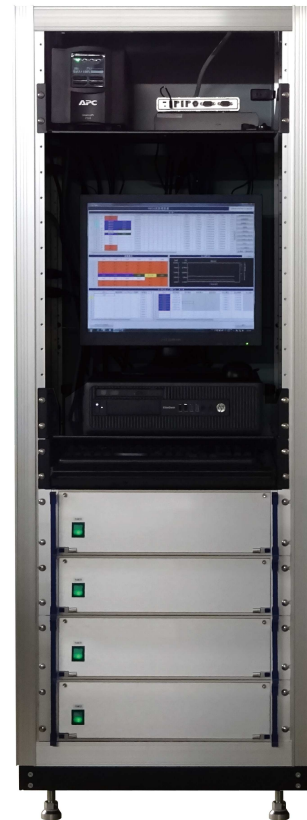
- ・ 5V10mA 4レンジ自動切替
- ・ 24チャンネル独立制御
- ・ 定電流、定電流/定電圧、定電力、定抵抗の各モード対応
- ・ 参照極測定機能を装備
- ・ 様々な抽出条件によるグラフ・データの作成が可能
- ・ 複数チャンネルに対する試験条件の設定や制御が可能

●価格

¥4,000,000 (税抜) ~

●ターゲット顧客

- ・ 大学/研究機関
- ・ 一次/二次電池メーカー
- ・ 電池材料メーカー
- ・ 自動車メーカー他



■会社概要■

社名：株式会社セイワ技研

本社所在地：〒560-0032 大阪府豊中市蛍池東町 4-4-23

URL：<http://www.seiwa-giken.co.jp/>

設立：1980年10月1日

資本金：38百万円

代表者：代表取締役 井上 聡

事業内容：電池検査装置・試験装置の製造・販売

■本件に関するお問合せ先■

株式会社セイワ技研 <http://www.seiwa-giken.co.jp/>

広報窓口) 技術チームリーダー 峰松 理智

〒560-0032 大阪府豊中市蛍池東町 4-4-23

TEL.06-6843-0219 FAX.06-6857-0068 E-mail: contact@seiwa-giken.co.jp